

カリキュラム

＜学習の概要＞

本年度より新たに E-Learning システム「学びばこ」の利用を開始します。本年度は、以下のカリキュラム内容にて講座を講義します。各コースでは教材テキストを元に学習を進め、各章ごとに履修確認テストが実施されます。教材テキストは受講者に配布いたしますが、共通テキストなどは「学びばこ」上にも掲載されます。学習後の履修確認テストは「学びばこ」を利用します。

受講者および教育担当責任者には、「学びばこ」の利用 ID を発行いたします。

※ 「学びばこ」…株式会社テクノカルチャー社の E-Learning システム。ネット環境下で PC やスマートフォンの利用で Web 上の簡易な操作でテキストの閲覧や確認テストを受けることができる。

1. 営業認定士コース

衛生検査所で働く上で、私たちの仕事をとりまく環境やこころがけるべき倫理、品質保証や代表的な疾病など、認定士養成 共通テキストを用いて学習します。

また専門衛生検査所で働く医療保険制度から業務に関する関係法規まで、及び営業認定士向けの専門テキストを用いて学習します。診療報酬制度や病院経営の基礎知識、営業担当者としてのマナーや行動指針など、代表的な疾病と検査についての知識、経営実務等に至るまでの知を章ごとに学べるように構成しています。各章にはそれぞれ確認テストの設問があり、これを解答し解いていきます。学習する内容を上・下巻にまとめた、生涯学習推進専門委員会作成の養成テキストを用います。

認定士養成 共通テキスト	営業認定士養成 専門テキスト
第1章 私たちの仕事と役割	第1章 私たちの知っておくべき診療報酬
第2章 私たちがこころがけるべき倫理	第2章 私たちの知っておくべき経営実務
第3章 私たちの品質保証のしくみ	第3章 私たちがお客様に信頼されるために
第4章 私たちの安全	第4章 私たちの労務管理
第5章 知っておきたい疾患の知識	第5章 公正な取引に関する行動指針

2. 検査認定士コース

営業認定士コースと同様に、衛生検査所で働く上で、私たちの仕事をとりまく環境やこころがけるべき倫理、品質保証や代表的な疾病など、認定士養成 共通テキストを用いて学習します。

認定士養成 共通テキスト
第1章 私たちの仕事と役割
第2章 私たちがこころがけるべき倫理
第3章 私たちの品質保証のしくみ
第4章 私たちの安全
第5章 知っておきたい疾患の知識

共通テキストの学習と共に、専門知識の学習については右記の分野別に「最新臨床検査学講座」等をテキストとし、履修確認テストの設問を設定しています。

「最新臨床検査学講座」の学習についてはテキストの配布のみで「学びばこ」上の掲載はありませんが、履修確認テストでは「学びばこ」を利用します。

＜生化学コース＞ 専門分野で学習する内容です。

臨床検査学講座・臨床化学検査学	
第1章 総論	第4章 各種病態と疾患マーカー
第2章 分析法の基礎	第5章 生化学検査データの読み方
第3章 生化学検査法各論	

＜血液学コース＞ 専門分野で学習する内容です。

臨床検査学講座・血液検査学	
第1章 血液の基礎	第6章 血球に関する検査
第2章 血球	第7章 形態に関する検査
第3章 止血機能	第8章 血小板、凝固・線溶検査
第4章 凝固・線溶系	第9章 血液検査結果の評価
第5章 検体の採取と保存	第10章 血液形態学

＜免疫学コース＞ 専門分野学習する内容です。

臨床検査学講座・免疫検査学	
第1章 免疫系のしくみ	第3章 免疫学的検査の原理
第2章 免疫学的検査が有用な疾患	第4章 輸血・移植のための検査学

＜遺伝子関連検査コース＞ 専門分野の学習内容です。

臨床検査学講座 遺伝子・染色体検査学	遺伝子関連検査養成テキスト
第1章 遺伝子の基礎	第1章 医療法の改正
第3章 遺伝子関連検査の基本	第2章 遺伝子関連検査概論
第5章 遺伝子関連検査の実践	第3章 遺伝子関連検査の事例
第7章 遺伝子診療における臨床検査	第4章 関連する指針・ガイドライン、認定制度

※使用する章を記載しています

＜染色体検査コース＞ 専門分野で学習する内容です。

臨床検査学講座 遺伝子・染色体検査学	
第1章 遺伝子の基礎	第5章 遺伝子関連検査の実践
第2章 染色体の基礎	第6章 染色体検査の実践
第3章 遺伝子関連検査の基本	第7章 遺伝子診療における臨床検査
第4章 染色体検査の基本	第8章 遺伝学検査と倫理的課題